

令和6年度 袋井特別支援学校磐田見付分校 第1回 学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和6年5月17日(金) 午後1時30分から3時30分まで

2 場 所 静岡県立袋井特別支援学校磐田見付分校パソコン室

3 出席者

(1) 学校運営協議会委員

運営協議委員A、運営協議委員B、運営協議委員C、運営協議委員D、  
運営協議委員E

(2) 本校職員

校長、教頭、部主事、教務課長、進路指導課長

4 議事

(1) 開会

ア) 学校長あいさつ

学校の役割として、生徒が主役になれる学校にして、自信をもてるようにしていきたい。地域貢献も自信につながっていく。将来その自信が心の拠り所の一つになればと思っている。

イ) 任命状伝達

ウ) 自己紹介(学校運営協議委員、本校職員)

(2) 授業参観

・保健体育の授業参観(磐田北高校グラウンド・体育館)

(3) 協議事項

ア) 学校運営協議会制度について

- ・学校と保護者、地域の方々などの関係者が、力を合わせて学校の運営に取り組むことができる法律に基づいた仕組み。
- ・これまでの「開かれた学校」から、この仕組みを活用して「地域とともにある学校」への転換を図る。
- ・欠かせない三つの機能として、「熟議」「協働」「マネジメント」がある。地域支援を活用した協働、校長のリーダーシップのもとにマネジメントをしていきたい。
- ・会長等の選出

会 長 運営協議委員B

副会長 運営協議委員C

地域コーディネーター 運営協議委員A

イ) 本年度の学校経営計画及び学部の教育について

① 提案

学校経営計画は副校長、学部の教育については部主事、進路状況については進路指導課長が説明

② 御意見や御質問(・) それに対する回答(⇒)

(運営協議委員B)

・防災教育と結びつけた抜き打ちの防災訓練を実施(年2回)とあるが、どのような内容の訓練を行っているのか。

⇒予告訓練も加えらるともう少し多く行う。地震と火災を交互で行う予定。二次災害で火災を想定している訓練も実施する。

(運営協議委員B)

・怪我は年間どの位あるのか。

⇒令和5年度は、教職員が作業中に指にミシン針が刺さり貫通してしまった怪我があった。また、生徒では、グラウンドの側溝に足をはさみ、怪我をしてしまったことがあった。怪我の記録は保健記録としてとっている。また、怪我はしていなくても、怪我につながってしまいそうな事象は「ヒヤリハット」として記録に残し、情報共有をしている。

(運営協議委員D)

・昨年度末、ハンドベル部の人数が少ないと話があったが、新入部員は入りましたか。

⇒新入部員が入りました。

(運営協議委員C)

・(職業の授業で)仕事に対する基本的なことを学ぶことは、将来につながるためよいと思った。

(運営協議委員A)

・職業の話があったが、教科学習はどれくらい行っているのか。

・職業は週3時間(座学、清掃)程度、その他、校内実習及び産業現場等における実習も職業の学習として実施している。また、国語、数学、理科、社会、情報、家庭、美術、音楽、保健体育、道徳教育も実施している。

(運営協議委員B)

・LGBTについての取組はありますか。

⇒人権教育、保健の学習でも取り組んでいる。その他、女子生徒の制服への配慮、多目的トイレの整備をしている。

(運営協議委員B)

・進路情報の集計はどのように行っていますか。

⇒蓄積されているデータに毎年追加をしている。また、求人票を全て保管しているので、そこから数字を出している。退職者数については、企業からの情報のほか、同窓会で本人や友達から情報を得ている。

・学校によっては、企業にアンケートを送り情報を得ているところもある。

⇒アフターケアとして、卒業後3年間職場と家庭に学校から連絡を入れている。

(運営協議委員A)

・少子化が進んでいる中で、特別支援学校の希望者は増加傾向にある。そのことに対する対策があれば教えてほしい。

⇒本校の生徒数は増加傾向にある。県として新たな分校を設置する計画があったり、磐田市に本校を作ったりするのもその対策の一つ。

(運営協議委員D)

・就労先に多様性が出てきて、企業が求める人材とアンマッチングが増えるということはあるか。

⇒最近では就労先として事務系の仕事についての話もいただくことが増えている。

・就労先は製造業が多い。昔から紹介先が多いため。

⇒職種は生徒の希望。学校としては、実習を通して色々見ていくことを推奨している。

③ 学校経営の承認

参加者全員から承認をいただいた。

ウ) 学校及び地域等における課題について

① 提案

学校のよさを地域にアピールしたい。そのために昨年度に引き続きお知恵をいただきたい。今年度は地域で活動しやすいように、チャレンジ部が発足している。

② 御意見や御質問（・）それに対する回答（⇒）

(運営協議委員A)

・昨年度の活動での生徒の感想はどうですか。

⇒スズキの秋祭りでは、大きなステージでの演奏、大型スクリーンに発表が映し出されたことで、とても楽しかったと感想があった。

⇒こども園での交流では、園児に喜んでもらい、生徒も笑顔で喜んでいた。園児の前では、主体的に動く生徒の姿が見られた。

(運営協議委員B)

・駅伝など何か大会等に参加しているのか。

⇒現在は学校としては参加していない。個別に生徒が参加している。

(校長)

・見付の丘フェスタの来客数を増やすためにはどうすればよいか

⇒分校を知ってもらおうと来客数も増えるのではないかな。

(運営協議委員C)

・12月26日(土)にピュアセンターまつりがある。子供たち向けに保育士さんがイベントを計画している。補助として一緒に分校生徒が行ってはどうかな。

(運営協議委員D)

・見付交流センターまつりでは、年度にもよるが、ハンドベル部(現音楽部)が演奏を行っている。自主生産作業製品の展示を行っていたこともあった。

(運営協議委員A)

・最初は敬老会で演奏を行っていた。仕切り直して活動の場を探してはどうかな。

(部主事)

・農林祭にも参加していた。

(運営協議委員A)

- ・地域での活動場面が増えれば参加の声も掛かるようになる。

(副校長)

- ・色々なところに知ってもらい、チャンスを増やしていきたい。

(4) 学校長あいさつ

いただいた意見を今後の学校経営に生かしていきたい。